

新規採用・削除医薬品等通知

薬剤部 医薬品情報管理係

新規採用医薬品通知

(薬品名)	ヴィキラックス配合錠	劇	市販直後調査 平成 27 年 11 月～平成 28 年 5 月
(英名)	VIEKIRAX		
(規格・含有量)	1錠中 オムビタスビル水和物 13.6mg(オムビタスビルとして 12.5mg)、パリタプレビル水和物 78.5mg(パリタプレビルとして 75mg)、リトナビル 50mg		
(一般名)	オムビタスビル水和物、パリタプレビル水和物、リトナビル		
(メーカー名)	アッヴィ合同会社		
【薬価収載日】	2015 年 11 月		
【薬価】	26,801.2 円		
【薬効コード】	876250		
【薬効分類名】	抗ウイルス化学療法剤		
効能・効果	セログループ 1(ジェノタイプ 1)の C 型慢性肝炎又は C 型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善		
用法・用量	通常、成人には1日1回2錠(オムビタスビルとして25mg、パリタプレビルとして150mg及びリトナビルとして100mg)を食後に経口投与し、投与期間は12週間とする。		
禁忌	1. 本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者 2. 中等度以上(Child-Pugh 分類 B 又は C)の肝機能障害のある患者 3. 次の薬剤を投与中の患者:アゼルニジピン, トリアゾラム, ミダゾラム, プロナンセリン, ピモジド, エルゴタミン酒石酸塩, ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩, エルゴメトリンマレイン酸塩, メチルエルゴメトリンマレイン酸塩, シルデナフィルクエン酸塩(レバチオ), タダラフィル(アドシルカ), リバーロキサバン, バルデナフィル塩酸塩水和物, リオシグアト, シンバスタチン, アトルバスタチンカルシウム水和物, カルバマゼピン, フェニトイン, フェノバルビタール, リファンピシン, エファビレンツ, セイヨウオトギリソウ(St. John's Wort, セント・ジョーンズ・ワート)含有食品, エチニルエストラジオール含有製剤		
相互作用	本剤作用増強 ダルナビルエタノール付加物(1日1回投与)、アタザナビル硫酸塩、アタザナビル硫酸塩/リトナビル 本剤作用減弱 カルバマゼピン(テグレートール等)、フェニトイン(アレビアチン等)、フェノバルビタール(フェノバル等)、リファンピシン(リファジン等)、エファビレンツ(ストックリン)、セイヨウオトギリソウ(St. John's Wort, セント・ジョーンズ・ワート)含有食品 本剤他剤作用増強 ロスバスタチンカルシウム、プラバスタチンナトリウム、アゾール系抗真菌薬(ケトコナゾール[経口剤:国内未発売]、イトラコナゾール等) 他剤作用増強 アゼルニジピン(カルブロック等)、トリアゾラム(ハルシオン等)、ミダゾラム(ドルミカム、ミダフレックス等)、プロナンセリン(ロナセン)、ピモジド(オーラップ)、エルゴタミン酒石酸塩(クリアミン)、ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩(ジヒデルゴット等)、エルゴメトリンマレイン酸塩(エルゴメトリン)、メチルエルゴメトリンマレイン酸塩(メテルギン等)、シルデナフィルクエン酸塩[肺高血圧症に適應される製剤](レバチオ)、タダラフィル[肺高血圧症に適應される製剤][アドシルカ]、リバーロキサバン(イグザレルト)、バルデナフィル塩酸塩水和物(レビトラ)、リオシグアト(アデムパス)、シンバスタチン(リポバス等)、アトルバスタチンカルシウム水和物(リピートル等)、エチニルエストラジオール含有製剤(オーソ、ルナベル等)、Ca拮抗剤[アゼルニジピンを除く](アムロジピンベシル酸塩、ニフェジピン等)、フロセミド、シルデナフィルクエン酸塩(バイアグラ)、タダラフィル(シアリス、ザルティア)、エレクトリプタン臭化水素酸塩、ピタバスタチンカルシウム、フルバスタチンナトリウム、アルプラゾラム、クエチアピン fumarate、アミオダロン塩酸塩、ベプリジル塩酸塩水和物、キニジン硫酸塩水和物、プロパフェノン塩酸塩、ジゴキシン、フルチカゾンプロピオン酸エステル、サルメテロールキシナホ酸塩、シクロスポリン、タクロリムス水和物、リルピピリン塩酸塩、リファブチン 他剤作用減弱 オメプラゾール、ジアゼパム、クロラゼブ酸二カリウム、アゾール系抗真菌薬(ポリコナゾール)、ダルナビルエタノール付加物/リトナビル(1日2回投与)		
副作用	重大な副作用 体液貯留、肝機能障害、肝不全 その他 5%以上の記載なし		

(薬品名)	ピートルチュアブル錠 250mg	市販直後調査 平成 27 年 11 月～平成 28 年 5 月
(英名)	P-TOL Chewable Tab. 250mg	
(規格・含有量)	1錠中に鉄として 250mg のスクロオキシ水酸化鉄を含有	
(一般名)	スクロオキシ水酸化鉄	
(メーカー名)	キッセイ薬品工業株式会社	
【薬価収載日】	2015 年 11 月	
【薬価】	214.2 円	
【薬効コード】	872190	
【薬効分類名】	高リン血症治療剤	
効能・効果	透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善	
用法・用量	通常、成人には、鉄として1回250mgを開始用量とし、1日3回食直前に経口投与する。以後、症状、血清リン濃度の程度により適宜増減するが、最高用量は1日3000mgとする。	
禁忌	本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	他剤作用減弱 テトラサイクリン系抗生物質(ドキシサイクリン塩酸塩水和物等)、甲状腺ホルモン製剤(レボチロキシンナトリウム水和物等)、セフジニル、抗パーキンソン剤(ベンセラジド塩酸塩・レボドパ等)、エルトロンボパゴオラミン	
副作用	重大な副作用 記載なし その他 下痢、便秘 等	

(薬品名)	ムルプレタ錠 3mg	市販直後調査 平成 27 年 12 月～平成 28 年 5 月
(英名)	Mulpleta	
(規格・含有量)	1錠中 ルストロンボパグ 3mg	
(一般名)	ルストロンボパグ	
(メーカー名)	塩野義製薬株式会社	
【薬価収載日】	2015 年 11 月	
【薬価】	16,107.6 円	
【薬効コード】	873399	
【薬効分類名】	経口血小板産生促進剤/トロンボポエチン受容体作動薬	
効能・効果	待機的な観血的手技を予定している慢性肝疾患患者における血小板減少症の改善	
用法・用量	通常、成人にはルストロンボパグとして3mgを1日1回、7日間経口投与する。	
禁忌	1. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 2. 重度の肝機能障害(Child-Pugh 分類 C)のある患者[血中濃度が上昇するおそれがある。また、臨床試験での使用経験はない。]	
相互作用	記載なし	
	重大な副作用 血栓症 その他 5%以上の記載なし	

(薬品名)	ポプスカイン 0.75%注 75mg/10mL	劇
(英名)	POPSCAINE 0.75%inj. 75mg/10mL	
(規格・含有量)	1mL 中レボブピバカイン 7.5mg を含有	
(一般名)	レボブピバカイン塩酸塩	
(メーカー名)	丸石製薬株式会社	
【薬価収載日】	2008年6月	
【薬価】	645円	
【薬効コード】	871214	
【薬効分類名】	長時間作用性局所麻酔剤	
効能・効果	硬膜外麻酔	
用法・用量	通常、成人に1回20mL(レボブピバカインとして150mg)までを硬膜外腔に投与する。 なお、期待する痛覚遮断域、手術部位、年齢、身長、体重、全身状態等により適宜減量する。	
禁忌	①大量出血やショック状態の患者[過度の血圧低下が起こることがある。] ②注射部位又はその周辺に炎症のある患者[化膿性髄膜炎症状を起こすことがある。] ③敗血症の患者[敗血症性の髄膜炎を生じるおそれがある。] ④本剤の成分又はアミド型局所麻酔剤に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	本剤作用増強 CYP3A4 阻害剤(ケトコナゾール、エリスロマイシン、リトナビル、サキナビル、ベラパミル塩酸塩等)及びCYP1A2 阻害剤(シメチジン、フルボキサミン、キノロン系抗菌剤等)、ジゴキシン、アミド型局所麻酔剤、クラスⅢ抗不整脈剤(アミオダロン等) 本剤他剤作用増強 催眠鎮静剤(デクスメトミジン塩酸塩等)	
副作用	重大な副作用 ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害 その他 血圧低下、悪心、嘔吐等	

(薬品名)	ポプスカイン 0.25%注バッグ 250mg/100mL	劇
(英名)	POPSCAINE 0.25%inj.bag 250mg/100mL	
(規格・含有量)	1mL 中レボブピバカイン 2.5mg を含有	
(一般名)	レボブピバカイン塩酸塩	
(メーカー名)	丸石製薬株式会社	
【薬価収載日】	2008年6月	
【薬価】	1,708円	
【薬効コード】	871214	
【薬効分類名】	長時間作用性局所麻酔剤	
効能・効果	術後鎮痛	
用法・用量	手術終了時に、通常、成人に6mL/時(レボブピバカインとして15mg/時)を硬膜外腔に持続投与する。 なお、期待する痛覚遮断域、手術部位、年齢、身長、体重、全身状態等により4～8mL/時の範囲で適宜増減する。	
禁忌	①大量出血やショック状態の患者[過度の血圧低下が起こることがある。] ②注射部位又はその周辺に炎症のある患者[化膿性髄膜炎症状を起こすことがある。] ③敗血症の患者[敗血症性の髄膜炎を生じるおそれがある。] ④本剤の成分又はアミド型局所麻酔剤に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	本剤作用増強 CYP3A4 阻害剤(ケトコナゾール、エリスロマイシン、リトナビル、サキナビル、ベラパミル塩酸塩等)及びCYP1A2 阻害剤(シメチジン、フルボキサミン、キノロン系抗菌剤等)、ジゴキシン、アミド型局所麻酔剤、クラスⅢ抗不整脈剤(アミオダロン等) 本剤他剤作用増強 催眠鎮静剤(デクスメトミジン塩酸塩等)	
副作用	重大な副作用 ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害 その他 血圧低下、悪心、嘔吐等	

削除医薬品通知

アナペイン注 2mg/mL 0.2% 100mL	2/1 削除
フラグミン静注 5000 単位/5mL	2/1 削除
ポプスカイン注 0.5% 50mg/10mL	2/1 削除
エンドキサン注 100mg	在庫消尽後

医薬品変更通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
● <u>2月1日より</u> バンコマイシン塩酸塩散 0.5g 「MEEK」	塩酸バンコマイシン散 0.5g

医薬品規格追加通知

今回採用医薬品
● <u>2月1日より</u> タケキャブ錠 10mg

医薬品剤形変更通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
● <u>2月1日より</u> ジプレキサ ザイデス 2.5mg	ジプレキサ錠 2.5mg